

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	普通	キャリア	物理基礎	2	澤野
担当者(担当クラス)		澤野(6, 7組)			
この科目を履修するための条件や準備					
基礎的計算能力(小数や分数の四則演算など)、実生活と物理現象の関わりに関心をもつこと。教科書、ノート、表やグラフ、作図を行うために定規、計算の確認のために電卓なども準備しておくことよい。					
この科目のねらい 目標					
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、見通しをもって観察・実験などを行い、科学的に探究する力、探求しようという態度を養う。					
具体的な指導方法					
身近な日常生活と関連させながら、物体の運動、エネルギーについて観察、実験、講義を行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
7実教 物基314 高校 物理基礎 新訂版			なし		
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
1章 物体の運動 1節 運動の表し方 速さ、等速直線運動、速度と変位					
II. 1学期期末考査まで					
速度の合成と相対速度、加速度、 等加速度直線運動、自由落下、鉛直投げ下ろし運動、鉛直投げ上げ運動					
III. 2学期中間考査まで					
1章 物体の運動 2節 力 いろいろな力、力の合成・分解、力のつりあい、作用反作用、摩擦力					
IV. 2学期期末考査まで					
1章 物体の運動 3節 運動の法則 2章 エネルギー 1節 運動とエネルギー 慣性の法則、運動の法則、運動方程式、仕事、仕事の原理					
V. 卒業考査まで					
2章 エネルギー 1節 運動とエネルギー 3章 波 1節 波の性質 運動エネルギー、位置エネルギー、力学的エネルギー保存の法則、波の性質					